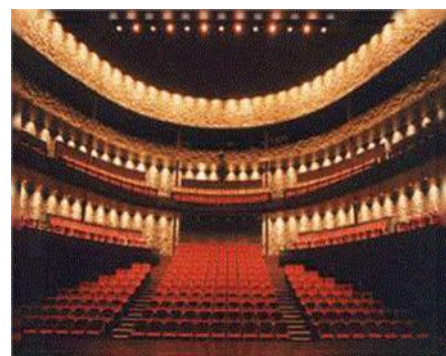
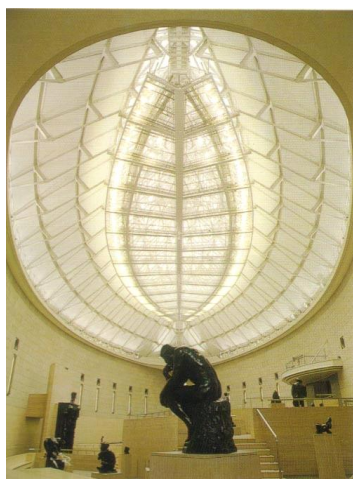


文化芸術振興のための

募金箱 愛称・ネザイン 募集集中!!!

募集期間

平成21年8月28日(金)から
平成21年10月16日(金)まで



10th Anniversary
上質を、身近に。
GRANSHIP

風景とロダンの
静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

GRANSHIP
静岡県コンベンションアーツセンター

SPAC
SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER
財団法人 静岡県舞台芸術センター

主催：静岡県、静岡県立美術館友の会、(財)静岡県文化財団、(財)静岡県舞台芸術センター

「文化芸術振興のための募金箱」

愛称・デザイン募集要項

1 趣旨

県立美術館、グランシップ、SPAC（静岡芸術劇場及び静岡県舞台芸術公園）の3つの文化施設に設置している募金箱について、それぞれの施設ごとに愛称とデザインを公募します。

2 応募資格

静岡県内にお住まいの方、お勤めの方ならどなたでも応募可能です。

3 募集期間

平成21年8月28日（金）から平成21年10月16日（金）（必着）

4 応募規定

(1) 作品内容

次の条件を全て満たすものとしてください。

- ① 文化芸術振興のための募金という趣旨に沿ったもの
- ② 各施設の特徴をとらえたもの
- ③ 自作かつ未発表であり、他者の知的財産権を侵害しないもの

(2) 用紙、彩色

郵便はがき又はA4サイズ用紙1枚につき1作品とします。

なお、彩色は自由です（クレヨン、パステル、水彩、油彩等いずれでも可）。

(3) 作品の取扱い

応募作品の一切の権利は募金実施団体に属するものとします。

なお、採用された作品は、募金箱の製作、その他各種広報に活用します。

また、出品作品については、原則として返却を行いません。

5 応募方法

- (1) 1つの施設について複数の作品に応募することが可能です。複数の施設について応募することも可能です。ただし、1作品ごとにそれぞれ応募してください。

例) 県立美術館に2作品、グランシップに1作品に応募、SPACには応募しない場合、計3点の応募が必要となります。

- (2) 愛称のみ、あるいはデザインのみのお応募も可能です。

なお、どちらか一方のみのお応募をする場合、余白にその旨を明記してください。

- (3) 住所、氏名、年齢、性別、職業（学生の方は学校名）、電話番号、対象文化施設名を必ず記入（【作成例】を参照してください。）のうえ、郵便、ファックス又は電子メールでお応募してください。

住所、氏名等の個人情報は、本公募に関する審査及び結果発表等に利用します。

6 審査、表彰

静岡県及び募金実施団体が各々の施設について審査を行い、各施設の愛称とデザインを決定します。作品が採用された方には、賞状及び記念品（図書券3万円分）を贈り表彰します。

7 応募・問合せ先

静岡県県民部文化学術局文化政策室

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

TEL (054)221-3506 FAX (054)221-2827

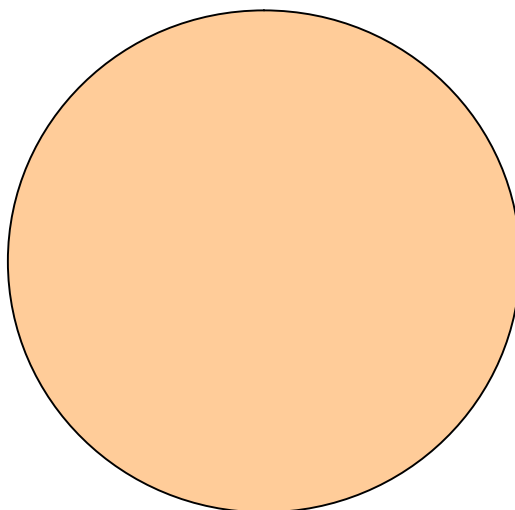
Mail arts@pref.shizuoka.lg.jp

【作成例】

対象施設：○○○○○○○

愛 称：○○○○○○○○○

デザイン：



住 所：静岡市葵区○○町○—○

氏 名：県庁太郎

年 齢：25歳

性 別：男

職 業：会社員

電話番号：054-○○○-○○○○

募金の趣旨

文化は、人々に楽しさや感動、精神的な安らぎや生きる喜びをもたらして人生を豊かにするとともに、新たな産業を生み出す源として、社会を活性化させる重要な基盤です。

また、地域の個性豊かで多様な文化は、地域に誇りや愛着を感じる契機となります。

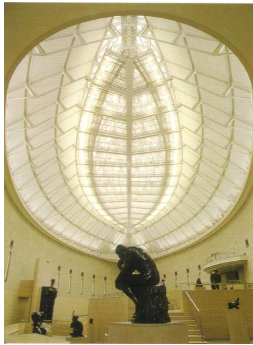
県立美術館、グランシップ、静岡芸術劇場・舞台芸術公園では、多くの皆様の御支援、御協力のもと、文化・芸術に親しむ人々の裾野を広げるため、様々な文化・芸術活動を展開しています。

このたび、文化に関わる人々の輪を広げ、静岡県の文化・芸術活動をさらに活発化することを目的として、多くの方々に、募金によるご支援をお願いするものです。

募金は、こんなことに使われます！！

- 静岡県立美術館友の会が実施する実技講座・講演会・こどもの美術館教室や、ロダン館ミュージアムコンサートなどの開催経費に活用し、こどもから大人まで幅広い方が文化にふれられるようにします。
- グランシップ（財）静岡県文化財団が、こどもたちをグランシップ主催事業へ招待したり、身近な入場料金で「上質な文化・芸術」を提供することに役立てていきます。
- （財）静岡県舞台芸術センター（SPAC）が、「中高生の劇場招待」、「親と子の演劇教室（シアタースクール）」、県民が参加する「SPAC 県民劇団」の活動など、人材育成事業に必要な費用にあて、より多くの方が舞台芸術にふれられるようにします。

各施設の概要



●静岡県立美術館●

静岡市の郊外、日本平の山裾に建つ木々に囲まれた美術館で、美術館そのものがひとつの「風景画」のようです。展示室は「本館」7室と「ロダン館」の2つからなり、「風景」を題材とした日本画、西洋絵画、版画、彫刻など幅広いコレクションがあります。

中でも自慢は本館の隣にある「ロダン館」（ロダンウィング）。「地獄の門」「カレーの市民」「考える人」など、オーギュスト・ロダンの彫刻が目の前に広がります。ガラス天井からやわらかな自然光がやさしく降り注ぐ開放的な館内では、彫刻が命を与えられているかのようです。

見どころは作品だけではなく、美術館周辺の美しい木々に囲まれた園内をゆっくり散策できるのも、県立美術館ならではの楽しみ方です。



●グランシップ●

「巨大な船」をイメージさせる独特の外観に、音楽、演劇等のコンサート・公演から、大規模イベントや国際会議まで、多様な用途に対応する機能を集約した学術・文化・芸術の交流拠点です。

地上12階地下2階、延べ約6万㎡の内部は、約4,600名収容の大ホール「海」をはじめ、オーケストラピットのある中ホール「大地」、会議ホール「風」などで構成され、観る人・使う人それぞれが満足のゆく空間と時間を提供するため、すみずみまで配慮の行き届いた施設を目指しています。



●静岡芸術劇場●

静岡芸術劇場は、グランシップの中にある、アーティストの表情までが間近に体感できるよう設計されたライブ感あふれる劇場空間で、奥行きのある舞台空間は様々な仕掛けを可能にしています。

内部は荘厳華麗な空気に包まれ、まさに舞台芸術の理想を極めた劇場です。

これまでもパリ・オデオン座など世界最高峰の舞台芸術作品の上演が行われ、観客を魅了してきました。

静岡県舞台芸術センター（SPAC）は、この静岡芸術劇場と、日本平北麓に位置する静岡県舞台芸術公園（野外劇場「有度」や屋内ホール「楕円堂」などの施設が公園内に点在）を拠点として、質の高い作品を次々に生み出し、世界から高い評価を受けています。